



どっしりとした大屋根に見守られながら、今日もわが家に家族の笑顔がひろがる。



上／外構も枕木やタイルなどを使ってとてもステキ。グリーンはご主人が少しずつ手を加えている。

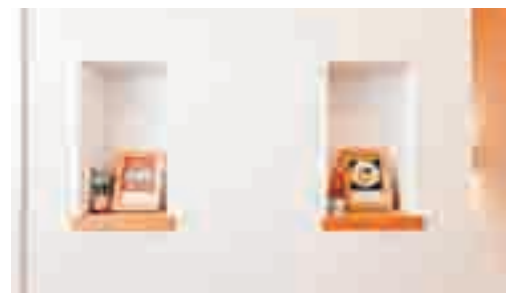
左／庭の一角につくられたご主人の畑。畑も枕木で囲まれていておしゃれな雰囲気。ホウレンソウが元気に育っていた。



フローリングのダイニングから続くリビングは畳の空間。畳敷きだが和を全面に押し出さず、フローリングから違和感なくつながるスタイルに。



背面の棚は職人さんをお願いしてつくってもらったもの。同時に2人でキッチンに入れるように、棚とシステムキッチンの間も90cmと広めにとった。



壁のニッチも下部に木をあしらひ、ナチュラルな雰囲気に。

「家っていろんな人に協力してもらいながら、信頼の中で築き上げていくものだと思います。浅川さんとは、本当にいい信頼関係をつくれました。建築中はほぼ毎日見に来ていたので、職人さんとも仲良くなつて、『ここは置きたい棚があるので、あと1cm広くしてもらっていいですか』『まったく、しょうがねえな(笑)』なんていう会話をしながら、細かい要望にも気持ちよく対応してくれて、いろんな提案もしてもらいました。そうやって築き上げたからこそ、さらに大好きなわが家になったんですよね」

本当に自分が建てたい家を建てるのができたというご主人。できそうでなかなか難しいものだが、それを実現したのは浅川建工との出会いだった。

「親戚に紹介されて、社長のご自宅のログハウスを見せてもらったんです。ムクの木ならではのぬくもり感がとてもよくて、これだなと思いました。それまで住宅展示場も見に行ったりしましたが、どれも似た感じに思えて決め手がなくて。でもこの大屋根はほかにはないインパクトがあつてとても魅かれたんです。ログだと予算的に難しく、メンテナンスの面も心配だったんですが、ログのあたかみを生かした在来工法もできるということで、お願いするにしました」。

ムクのぬくもり感と、印象的な大屋根に魅かれて

Asakawa Kenko
No.04

一期一家 04

LIFE STYLE CONSCIOUS HOUSE

(有)浅川建工 甲州市 A様邸
荻野由香／文 text:Yuka Ogino 井上直樹／撮影 photograph:Naoki Inoue

真っ白な空間にムクのフローリングが映えるダイニング。オープンな間取りで、キッチンからはダイニング、さらに続くリビングまで見渡せる。



つながる、ひろがる、家族のじかん

思いがいっぱい詰まった、世界にひとつしかない家。そんな大好きなわが家には、大好きな家族がいる。今日も変わらずにみんなでテーブルを囲む。大切な家族とつながるほっとできる家。

大きな屋根に青と白のツートンカラーが目を引く外観。広々としたデッキも魅力。



イベントのお知らせ
5月16日(日)
6月13日(日)
7月11日(日) お客様感謝祭
 開催日は予定です。
 詳細はホームページ、電話でご確認ください。

ワンコイン寄せ植え教室
参加費は500円です (定員あり)
お申し込みは0551-38-0165
 10:00～、14:00～の2回
 (各定員は30人で、予約が必要です)

●得するエコポイント講習会
 11:15～、15:15～の2回
 (参加無料で、定員はありません)



エコポイント講習会は、トステム株式会社の社員を迎えて実施します。エコポイントの仕組みや、どんな工事がエコポイントの対象になるのか。また、エコポイントってどんなことに使えるのかなど、日頃、感じている疑問にお応えします。参加無料で、すので、お気軽にお立ち寄り下さい。。



長期優良住宅にも対応しています。

有限会社 浅川建工

代表取締役 浅川 重直

<http://www.a-kenko.jp/>
 E-mail : info@a-kenko.jp

〒409-1501 山梨県北杜市大泉町西井出2284-2
 TEL : 0551-38-0165 FAX : 0551-38-0467



春の寄せ植え教室&得するエコポイント講習会



キッチンカウンターの下のマガジンラックはご主人のアイデア。オープンなスタイルで雑誌や写真をおしゃれに見せている。



玄関の下駄箱は収納力たっぷり。



天井である洗面所の収納棚と天板は浅川建工オリジナル。洗面下は手持ちの収納ケースに合わせて棚をつくってもらった。

素敵な出会いが、幸せを生み出す。
 すべてはそこから始まる。



「第2のお部屋」という広々としたデッキは、ベークキーに子どもたちの遊び場に、洗濯物干しに大活躍。軒が深いので雨の日も使えるうれしい空間。



CheckPoint

青空も星空も楽しめる天窓

寝室やロフト、子ども部屋などにある天窓は、たくさんの光と風を室内に取り込んでくれる。外からの視線も気にならないので、女の子の部屋でも安心。



星を見ながら眠り、
 朝の光で目覚める

2階も外から見た印象以上に驚くほどゆったりとした空間が広がる。寝室も子ども部屋も三角屋根ならではの斜め天井で、寝室は高いところでは4m以上。ムク材で仕上げられた斜め天井が、なんとも言えない落ち着いた雰囲気をつくりだしている。
 天窓もこだわりのひとつ。「全部で5つの天窓をつけてもらいました。寝室にはロフトもあつて、その天窓から見る夜景はフルーツパークまで見えてすごくキレイですよ。子ども部屋では、子どもたちがベッドに横になって星を見ながら寝て、朝は目覚ましがなる前に、天窓から差し込む陽の光で目を覚まします。回転式の窓なので風もいっぱい通り抜けて、本当に気持ちよく暮らしています。やっぱり光と風が入り込む家っていいですね」。

家族の時間を楽しむ
 のびやかなに暮らせる家

家づくりのテーマは「家族がいつも一緒に過ごせて、光と風がいっぱい入り込む気持ちのいい家」。三角形の大きな屋根の下には、家族4人がのびやかに暮らせる空間ができた。
 「明るく家にしかなかったので、リビングは白をベースにムクのフロアリングをあわせました。リビング、ダイニング、キッチンがワンフロアになっているオープンな間取りでとても暮らしやすいです」。
 親戚や友人などが集まることもよくあるそう。そんな時もゆったりとした間取りが柔軟に対応してくれる。「畳に横になってくつろぐ人、ダイニングテーブルに座ってお茶を飲む人、デッキでワイワイ楽しむ人。大勢集まってもそれぞれが思い思いのスタイルでゆったりとすごせるところがいいですね」。

やっぱり光と風が入り込む家っていいですね